

8部

通信制大学院コーナー

【本コーナー以外のご参照ページ】

＊仙台駅東口キャンパス他のご案内 p. 46

＊卒業式（学位記・卒業証書授与式）について p. 43

1 今年度修了希望の方へ

●修士論文・口述試問

- (1) 修士論文の提出は、1 / 19午後4時が締め切りです。
- (2) 口述試問の日程は、修士論文を提出された方へ提出締め切り日後1 / 23頃郵送で発送予定です。口述試問は、修士論文の最終試験となり日時等の変更はできません。
- (3) 3 / 13修了者の発表は3 / 5 発送予定です。

【誤植のお知らせ】

『2025年度学年暦』に誤植がございました。正しくは下記の通りとなります。

誤) 2026年3月3日 修了者発表（郵送）

正) 2026年3月5日 修了者発表（郵送）

※修了者発表の際、学位記・卒業証書授与式のご案内を同封します。

※3 / 31の修了者は、出席できません。

《学位記・卒業証書授与式 3月13日(金)》

13:00～ 学位記・卒業証書授与式（国見キャンパス「福聚殿」）

（通信教育部・通学課程と合同→本冊子 p. 46参照）

●修士論文要旨集について

- (1) Web公開用「修士論文要旨」提出締切日：2 / 3
- (2) 提出先メールアドレス：mr@tfu.ac.jp

- (3) 執筆要領は、『通信制大学院ガイドブック』2024版 p. 87、2022版 p. 82参照

●レポート

- (1) 社会福祉学専攻の課題レポート提出は、2026年1月7日で終了。
※スクーリング終了日が1月以降の科目や教員から個別の指示がある科目は、担当教員の指示に沿って提出してください。
- (2) 福祉心理学専攻のR科目（「心理学的な理論と支援」）の課題レポート提出は、2025年11月27日で終了しました。
- (3) 在宅試験レポート最終提出締切日：1/18（結果反映：2/18予定）

●各種証明書

- (1) 修了証明書および単位修得成績証明書（今年度の単位修得科目を含む）、認定社会福祉士研修受講修了証明書は、修了日（3/13or 3/31）以降の発行。
- (2) 申込方法は、修了確定の通知後『通信制大学院ガイドブック』巻末様式「各種証明書申込書」に必要事項を記入し、発行手数料（定額小為替証書）と返信封筒（長形3号・宛名明記・切手貼付）を同封のうえ郵送でお申込みください。
- ※入学年度により「認定社会福祉士研修受講修了証明書」の申込欄がない場合があります。その際は通信制大学院のホームページからダウンロードするか、余白に必要事項をご記入ください。

2 来年度(2026年度)修了希望の方へ

●両専攻共通 修士論文の作成について

修士論文作成中に、何らかの問題が生じた場合は指導教員へ報告・相談をしましょう。指導教員へ相談しづらい場合は一度事務室へご連絡いただいても構いません。

調査がうまく進まない、分析が行き詰ってしまった等のほかに、お仕事やご家庭の事情が修士論文作成に影響しそうという場合も相談されてもよいと思われます。

「進捗がない」という報告も、視点を変えれば「何らかの問題が発生している」という進捗でもあります。

通信教育では、直接対面の機会が少ないからこそ、積極的に指導教員と連絡を取る必要があります。教員からの連絡には返信をし、何か生じたら指導教員もしくは事務室に連絡する、という習慣を身に付けていただければと思います。

●社会福祉学専攻の方

・修士論文の指導

「社会福祉学研究演習Ⅰ」の受講を通して、社会福祉学研究(修士論文)の基礎をしっかりと身につけてください。「社会福祉学研究演習Ⅱ」の受講に向けて、理解が十分でない点は担当教員の指導を仰ぎ進めてください。

・修士論文作成

(1) 修士論文作成は、「社会福祉学研究演習Ⅰ」「社会福祉学研究演習Ⅱ」

「研究指導(論文指導)」を通して進めていきます。2年目以降の「研

究指導（論文指導）」では、第1回中間報告会・第2回中間報告会・最終報告会でレジメ提出と発表、構想発表会の受講が課せられています。

※『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 71～73をお読みください。

- (2) 最初に開催されます第1回中間報告は、毎年6月初旬を予定しております。
- (3) 報告用の各レジメは、提出前に指導教員から指導を受け提出してください。
- (4) 今年度メール添付でお届けしました各レジメ様式（wordフォーマット）は、来年度変更予定はありませんので『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 71～73を参考にし、必要な内容について把握し計画的に進めてください。

●福祉心理学専攻の方

・修士論文の指導

基本的な論文の書き方や方法論について理解が十分でない方は指導を受ける前にしっかりと身につけてください（『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 68参照）

- (1) 指導方法は、通信指導と面接指導の2通りあります。
※詳細は『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 77～78参照。
- (2) 初回の指導は通信指導をお勧めします。面接指導は事前準備に左右されるため通信指導を面接指導準備と考えてください。
- (3) 面接指導の方法は、リモート1～2回程度と来校1～2回程度の合計3回以上受けることが必要。
※リモートと来校の回数は担当教員と調整。

- (4) 初回の指導では、同項(5)で生じた疑問点などを含めて通信指導を受けることをお勧めします。
- (5) 論文の構想を立てるにあたって、研究の目的や枠組みなどを明確にするために、可能な限り多くの先行研究や関連する文献などを読み進めるとよいでしょう。論文の構想はとても大切ですので十分に準備してください。論文を完成できるか否かは、構想によって決まるといっても過言ではありません。

・修士論文作成

- (1) 修士論文作成許可（3月末通知予定）後は、構想レジュメ・第1回中間レジュメ・第2回中間レジュメの提出が課せられています。
※『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 74～76をお読みください。
- (2) 最初に提出するレジュメは、毎年5月を締め切りとする「構想レジュメ」※来年度の「構想レジュメ」提出締切日：5/17
- (3) 各レジュメは、提出前に指導教員から指導を受けることが望ましいです。※提出者分のレジュメを冊子にし、提出された方全員と特別研究（修士論文）科目担当教員へ配布します。ご自身の研究を発表する場とお考えください。
- (4) 構想レジュメについては来年度変更はありませんので、手元にある『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 74～75 [構想レジュメ] [レジュメ提出方法] [レジュメ執筆要領] を参考にし、必要な内容について把握し計画的に進めてください。

●授業科目の単位修得

- (1) 今年度の課題レポートの提出は1/7で終了しました。締切後提出された課題レポートの科目は来年度以降の修得となります（再提出し

ポートも同様)。

※スクーリング終了が1月以降の科目や教員から個別の指示がある科目は、担当教員の指示に沿って提出してください。

- (2) 第4回在宅試験レポート提出締切日：2/19（結果反映：3/19予定）（締切に間に合わなかった場合は、来年度の第1回在宅レポート試験に含まれます。）
- (3) 福祉心理学専攻の方への来年度の修士論文作成許可通知は、2026年3月末発送予定。
※作成許可については、『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版 p. 73～74をお読みください。
- (4) 定期的にポータルサイトより「履修状況票」をご確認ください。

3 修士2年次への進級手続き (在籍継続手続き)

●進級手続きの流れ

- (1) 来年度学費振込依頼書の送付：2/27予定（納入期限：3/31）
- ・来年度学費は36万円（授業料30万円・施設設備費5万円・厚生費1万円）。
 - ・郵便局より納入してください。金額30万円以上の振込はコンビニ納入取扱不可となります。
- (2) 補助教材（学年暦等）の送付
- ・学費納入確認後、4/1より送付予定。
- (3) 履修登録（登録期間：4/3～11予定）
- ・今年度の履修登録科目は来年度も有効です。あらためて履修登録する必要はありません。
 - ・来年度は履修登録をせず、これまでの履修登録科目のみを継続学習

することも可能です。

(4) 教科書の送付

- ・履修科目の教科書は4月下旬から発送開始。送付される補助教材内の「宅急便宛名用紙」をご提出いただきます。補助教材送付時の案内に沿ってご提出をお願いします。

●**新年度の履修登録について**

- (1) 修了要件は、入学年度の『通信制大学院ガイドブック』記載のとおり所定の授業科目について各専攻の条件を満たしつつ30単位以上修得、修士論文を提出し合格することが必要。
- (2) 授業料の枠内で修了までに履修できる単位数は40単位。41単位以上履修する場合は、超過単位履修費（1単位あたり2,500円）が必要。
- (3) 履修登録している単位未修得科目は、来年度学費を納入すれば継続して履修できます。次年度に新規登録する必要はありません。今年度の教科書は来年度も有効です。
- (4) 履修登録している単位未修得のSR科目は、スクーリング受講年度の事前課題・事後課題に取り組むことが必要です。
- (5) 履修登録している単位未修得のR科目は、今年度のレポート課題が来年度も有効です。ただし、今年度の課題が来年度変更された場合は、変更後1年間のみ今年度の課題でのレポート提出を認めます。
- (6) 各自で定期的にポータルサイトより「履修状況票」をご確認ください。

●**学籍継続者について**

在籍が3年以上となる方の手続きについては、2年次への進級と同様です。

●休学希望者について

来年度休学希望の方は『通信制大学院ガイドブック』2024・2025版巻末の様式5「休学願」を3/14必着までに提出してください。休学承認の通知後、休学費振込依頼書を送付します。休学費18万円の納入が必要となります。

※2/27送付予定の来年度学費は納入しないでください。

※3/15以降に「休学願」到着の場合、承認通知日が4月以降になる場合があります。

※休学は1年単位（4/1～3/31）となります。復学は2～3月に手続きし、2027/4/1からとなります。

※休学中は、レポート提出や在宅レポート試験提出、スクーリング受講はできません。